

1面からのつづき

福岡県北九州支部

秋季善行表彰伝達式を開催

秋季善行表彰伝達式を一月九日(火)行橋市市長室において開催しました。青少年育成市民会議(会長 永岡俊昭事務局長の司会進行で、野村支部長より出席者の紹介、お祝いの挨拶があり受賞者、福島源太郎様、江内田寿一様の受賞理由の紹介のあと、支部長が表彰状を読み上げ田中行橋市長より手渡されました。続いて市長の祝辞及び長年にわたる社会奉仕



に対しても、労いと今後の益々のご活躍と励ましの言葉を頂きました。次に祝電披露及び受賞者より活動内容の紹介と謝辞が述べられ、続いて、長寿善行者御接見に参加された大内マツノ様、石丸昭則様より、御接見の様子感想が述べられ、伝達式終了後、田中行橋市長を囲み記念撮影をして永岡事務局長の閉会の言葉で終了しました。

ふる里自慢

長崎県佐世保支部

長崎ランタンフェスティバル集客過去最高一〇六万人

長崎の冬の風物詩ランタンフェスティバルが三月四日閉幕した。長崎市によれば、期間中点灯期間二月十六日より三月四日までの十七日間の入場者、前年に比べ約十二万人増え約百六万人に上り、一九九四年に



また、期間中にクルーズ船が十二隻入港し、雨の日が少なかった事も影響したと思われる。期間中、長崎新地中華街を始め、浜市観光通り等、市の中心部に約一万五千個にも及ぶ中国ランタン(中国提灯)が飾られ、長崎の街は極彩

始まって以来過去最高を記録した。二〇一三年の一〇一万人以来二回目で、開催期間が例年より二日長く週末が三度含まれた事や年末年始の連休から間隔が空いた事、また、人気アイドルグループのメンバー「長濱ねる」さんが、皇帝パレードの皇后役をつとめた事が集客増につながった。皇帝パレード当日二月二十四日の入場は、約十五万六千人と期間中最多で過去六番目の集客数であった。

色の灯で飾られる。オブジェには大小さまざまな物があがり、干支のメートルのものもあつた。今年で二十五周年を迎えたランタンフェスティバルは、長く続くイベントとして国内観光客はもとろん海外の人々にもまた、全国の善行会の皆様にも来てもらえる様なイベントにしていきたい。長崎はおいしい食べ物や史跡など沢山の魅力がある。長崎の人の温かさが祭りを盛り上げている。



平成二十九年 善行川柳年間大賞



選者 東 逸平

【会長賞】

○「善行」を 誉められはにかむ いたずらっ子

大分県 佐藤 満洋

【優秀賞】

○タンポポの やさし笑顔に カ湧き

北海道 齊藤 勉

○健康です おかげさまだね ボランティア

香川県 丸野 忠義

【総評】

いづれをとり上げて、力のついた作品群でした。ためらわずに言えば、前年・前々年度より少しレベルが下がったかな? 川柳とは、世間から見て何だろうかと、思う時があります。悲しい時、嬉しい時、勝った時、負けた時、恋した時、失恋した時、そして、それらの思い出を一言で呟くものでした。今では、それぞれのジャンル別にテーマを定めた川柳が輩出され発展してきました。善行川柳も、その一つですが、善行を狭義的に捉えないで、広義的に、つまり人間の生き方、生きざまの瞬間に感動を覚え、与えるという傾向になってきています。従って標語ではない、スローガンではない、もちろん事象の説明ではない。おっと驚くような川柳がほしいですね。今年度は少しでも新鮮な句をそれぞれ選びました。次回を楽しみにしています。

各支部の本年度の行事予定のご案内

群馬県前橋支部

創立二十周年式典・祝芸披露・祝賀会の開催

〔期日〕 平成三十年 六月九日(土曜日)

〔会場〕 前橋市 千代田町テルサ於

各支部の行事予定を新年度よりコーナーを設けて事前・PRさせて頂きます。

お知らせ

▽平成三十年度 春季・特別善行表彰式

〔日時〕 五月十九日(土) 十三時半〜十五時

〔場所〕 東京都渋谷区 明治神宮参集殿

▽定期総会

〔日時〕 六月二十九日(金) 十三時〜十五時半

〔場所〕 東京都千代田区 東京国際フォーラム

今年度は会場がこちらです。JR有楽町駅 国際フォーラム口三分

新会員名簿(敬称略)

- (北見地区支部) 天谷健一、飯田常孝、五十嵐長吉、池田正尋、遠藤勝幸、大橋端子、日下豊治、斉藤孝博、瀬野誠、手打ちそば愛好会無口の手八丁、長尾榮子、野村進、森正芳、森谷幸弘、鎌水欽三
- (北海道釧根支部) 林一枝、佐藤満里子、高野みどり
- (岩手県南支部) 菊地和江、家子健志、佐藤幸治(岩手県宮古支部) 久保田直史、(旬)攝待生花店、中村融平、花坂直行、吉田栄幸、佐々木慶子、近藤文人、宮古商工会議所会頭花坂康太郎(宮城県支部) 川島和子、古澤恵子(仙台支部) 小幡勝弘(群馬県北毛支部) 石井芳夫、桑原真貴彦、木暮利明、小菅知美、小林三枝子、塩谷幸子、下田源三、高橋和子、高橋千明、富沢貞江、長谷川久男、松井等、松岡寿治、森和夫(埼玉支部) 新井雅夫、金子代一(千葉支部) 大橋美枝子、川村博章、鶴岡信次(台東支部) 植栗照之、梶原浩介、中島賢太郎、増田兼三、小幡拓也
- (世田谷区) 鈴木隆彦、林田智樹(板橋支部) 鳥居昌子(練馬支部) 小柴初江、田中可津子、小寺智子、当房秀俊、中澤光加(小平支部) 岩淵ヨシ子、積治美、宮崎長代(福井支部) 川村善勝、竹越貞信、高野ことみ、五十嵐雄吉(御殿場支部) 細谷純一、奥瀬武士、越智健八、安井彦一、(旬)勝又造花店、(株)岡電、天野醤油(株)、堀口繁、杉山綾子、勝間田泰(愛知県豊橋支部) 稲葉俊穂、佐藤タカ子、長谷川正治、林尚彦、山田義巳(滋賀支部) 打田絹子(京都府支部) 津田繁、森本好子、高橋圭子、浅川栄治郎(大阪府吹田市支部) 村西菊代、宮脇重幸、小山隆、安本榮夫、海老谷千代子、森井好美
- (岡山支部) 味野淳子、大江由利子、岸本好章、黒田實、中桐眞彦、藤原英男、三浦信正、森茂、山名真五(香川県支部) 池上宏、金岡房子、庄野克宏、土田忠芳、松下真美、松本澄夫、竹内務、平池和昭
- (愛媛支部) 福崎健司(福岡県福岡支部) 末崎富雄、眞島久男、野口照代(佐賀県唐津支部) 松枝龍造(大分支部) 後藤建一(平成29年8月〜平成29年12月末日迄入会者)

善行川柳

選者 東 逸平

○思いやり 互いに励ます シルバー会

北海道 齊藤 勉

評/情景がよく表れています。

みんな元気なふりをして、それでも深刻な話に及ぶとお互いに励まし合って来年も頑張ろうと散会する人の気持ちを詠んでいます。

○ほめられて もつとがんばる 一年生

東京都 鎌 倉 湖

評/《もつとがんばる》が利いていますね。

ほめられて、ほめられて一年生は笑顔いっぱい。毎日が楽しくて、楽しくて、ああ私たちがウン十年前はピッカピッカの一年生でした。

○潔ぎ良く ゴム長進む 農水路

静岡県 田中 久子

評/《ゴム長進む》の字句が達者な表現です。

進むか、進むまいか、風雨の後の水田一面に溢れた雨水を眺め、立ち往生する気持ちを叱咤する作者の気持ちがよく表れています。

○老夫婦 今日も笑顔で 喫茶店

香川県 丸野 忠義

評/良いですね。喫茶店でくつろぐ老夫婦の笑顔が見えますよ。作風も安定してきましたね。